

(第6回) 重信川流域治水協議会

- ・ 実施日：令和6年3月27日(水) 10:00～11:00
- ・ 場所：松山河川国道事務所2階会議室（WEB会議併用）
- ・ 出席者：構成員

松山市長（代理：都市整備部副部長）、伊予市長、東温市長代理（産業建設部長）、松前町長、砥部町長、愛媛県中予地方局建設部長・農林水産振興部長、四国土地改良調査管理事務所長、愛媛森林管理署長、松山水源林整備事務所長、四国山地砂防事務所長、松山河川国道事務所長

オブザーバー

四国地方整備局地域河川課長（代理：計画係長）・都市・住宅整備課長（代理：下水道係長）、愛媛県土木部河川課長・都市計画課長・都市整備課長・砂防課長・港湾海岸課長（代理：主幹）、愛媛県農林水産部農地整備課長・森林整備課長、愛媛県中予地方局地域産業振興部長、愛媛県警察本部警備部長（代理：災害対策係長）、四国地方測量部長、松山地方気象台長

- ・ 事務局：松山河川国道事務所

●開催状況



会議状況



武智伊予市長発言



田中松前町長発言

●共有・確認事項

- ・ 重信川水系流域治水プロジェクト2.0（案）について
- ・ 情報提供（流域治水普及施策の行動計画、河道閉塞等の対応）
- ・ 重信川水系流域治水プロジェクトにおける各機関の進捗状況の確認、共有

●構成員発言要旨

- ・従来から取り組んでいる雨水貯留施設と排水施設の整備、排水機場の耐水化を推進し、住民等の雨水流出抑制対策の支援も行う。
立地適正化計画の推進では防災指針の追加を検討中で早期の策定を目指す。
全世代型防災教育に取り組みマイタイムラインの普及を推進している。
(松山市都市整備部副部長)
- ・当市の準用河川に排水ポンプを整備し高潮災害等に備えているが、下水道のマネジメント計画を策定しR5～R13にかけて更新していく。
新川地区の新興住宅の雨水対策にも取り組む。
国交省の防災ツールによる啓発活動を事務所の方に協力して頂きたい。
防災教育にもしっかりと取り組む。
(伊予市長)
- ・直轄砂防事業により土砂災害軽減や流域の保全が図られ恩恵を受けている。
かわまち作りの一環として賑わいの場の創出に尽力されていることにも礼を申し上げる。
これらの事業により地域経済の活性化や人口減少対策に繋がっている。
森林環境譲与税を活用し森林保全事業を展開しており、雨水出水浸水想定区域図も現在策定中である。
重信川の最上流を預かる市としての責務を果たしていきたい。
(東温市産業建設部長)
- ・当町は水害リスクが高く重信川が氾濫すると町内ほぼ全域が浸水してしまうため、堤防強化を進めている国交省には大変感謝している。
堤内地の雨水排水を図るため塩屋地区の排水機場整備に着手しており、R7の完成を目指している。
国交省が作成した防災ツールを防災教育に生かしていきたい。
(松前町長)
- ・高尾田地区で雨水揚水機場の整備を進めておりR6から調査・設計に着手する。
激甚化する水害に備えるためには流域関係者との連携が重要と考えるので引き続き協力を賜りたい。
(砥部町長)

●テレビ・新聞等への取材状況

- ・NHK 松山放送局
- ・愛媛新聞社
- ・建通新聞 四国支社